

- 問1 ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
- 問2 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
- 問3 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？
- 問4 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
- 問5 ヤマト王権の支配力が関東地方まで及んでいたことを示す、埼玉県から出土した重要な鉄剣が見つかった古墳を何という？
- 問6 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
- 問7 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
- 問8 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
- 問9 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
- 問10 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
- 問11 5世紀ごろ、百済の博士として日本に派遣され、漢字とともに儒教を伝えた人物は誰？
- 問12 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問13 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？
- 問14 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
- 問15 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問16 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
- 問17 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
- 問18 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたと言われる、百済から来た人物は誰？
- 問19 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
- 問20 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問21 6世紀、日本への仏教伝来に際して、その導入に賛成した有力な豪族は誰？